

令和5年度HTLV-1研修会

2024年2月10日(土)

HTLV-1キャリアの方への対応

2023年12月24日 宇都宮 與 星ヶ峯ニュータウンより桜島を撮影

宇都宮 與
今村総合病院臨床研究センター長

本日の内容

1. 日本の白血病死亡率
2. 成人T細胞白血病/リンパ腫(ATL)とは？
3. HTLV-1について
4. HTLV-1キャリアへの対応
 - (1) 鹿児島県の対応
 - (2) 今村総合病院での対応
5. HTLV-1関連情報提供

都道府県別白血病死亡率: 男性

公開日:2014-5-27 | 最終更新日:2014-5-27

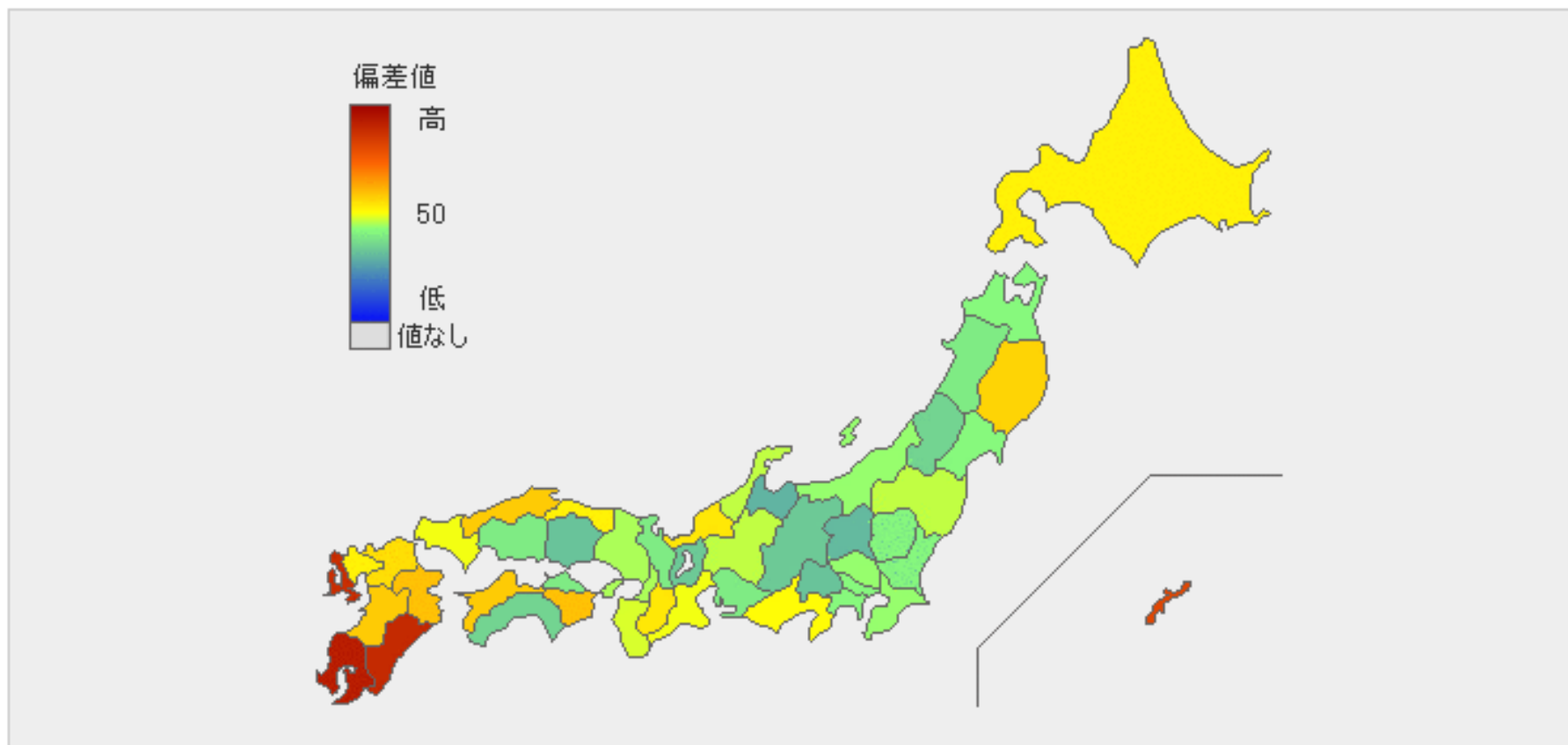
カテゴリ: 健康・病気

シェア

👍 フォローす

🐦 ツイート

B!ブックマーク



都道府県別白血病死亡率:男性

「並替」の右横の「北/南」「降順/昇順」をクリックすると並べ替え表示します。

順位	都道府県	死亡率	偏差値
並替	北 南	降順 昇順	降順 昇順
1	鹿児島県	5.87	80.08
2	宮崎県	5.70	78.10
3	長崎県	5.67	77.75
4	沖縄県	5.20	72.26
5	大分県	3.97	57.92
6	徳島県	3.93	57.45
7	愛媛県	3.87	56.75
7	熊本県	3.87	56.75
9	島根県	3.83	56.28
10	岩手県	3.73	55.12
11	福岡県	3.67	54.42
12	福井県	3.63	53.95
			53.25
			52.43
			52.08


岩手県の男性の白血病による死亡率は九州や四国に続き全国第10位です

都道府県別白血病死亡率：女性

公開日:2014-5-27 | 最終更新日:2014-5-27

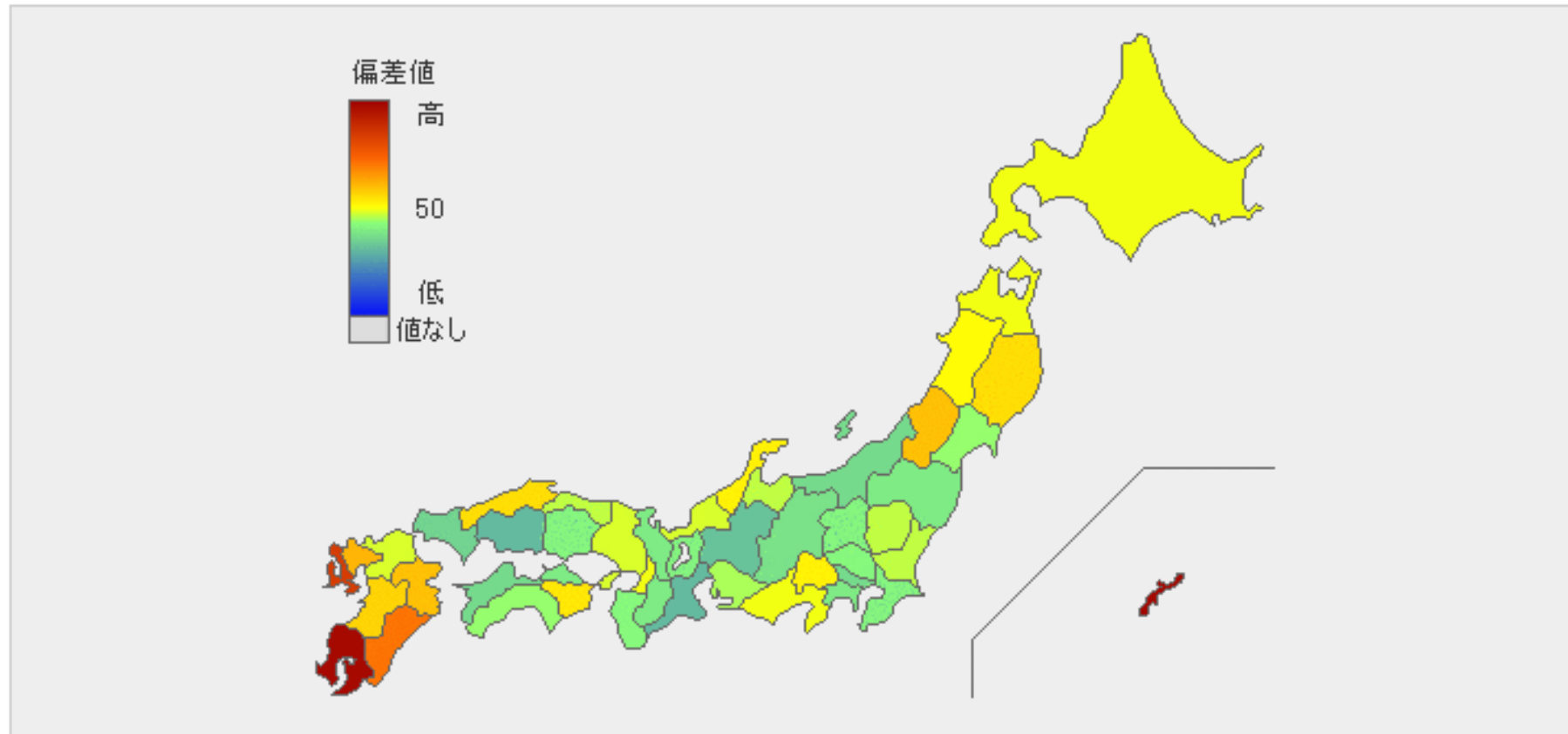
カテゴリ: [健康・病気](#)

シェア

 フォローす

 ツイート

 B!ブックマーク



データ出典 国立がんセンターがん対策情報センター2012

都道府県別白血病死亡率:女性

「並替」の右横の「北/南」「降順/昇順」をクリックすると並べ替え表示します。

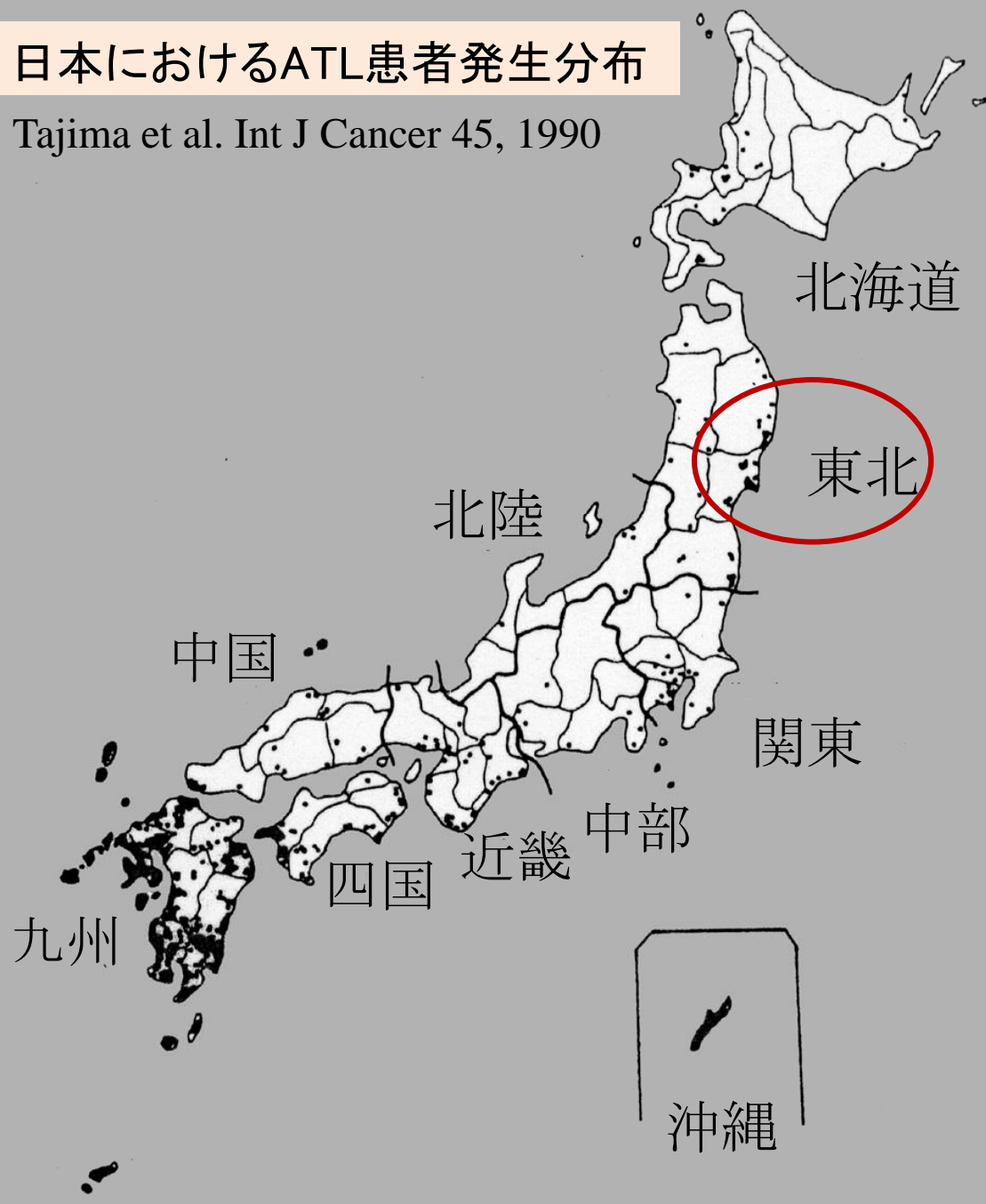
順位	都道府県	死亡率	偏差値
並替	北 南	降順 昇順	降順 昇順
1	鹿児島県	3.93	84.53
2	沖縄県	3.90	84.02
3	長崎県	3.37	74.98
4	宮崎県	2.83	65.77
5	佐賀県	2.40	58.44
6	大分県	2.37	57.92
7	山形県	2.33	57.24
8	熊本県	2.23	55.54
9	岩手県	2.17	54.51
9	鳥根県	2.17	54.51
		2.10	53.32
		2.07	52.81
		2.00	52.13
			51.61
			50.42

岩手県の女性の白血病による死亡率も
全国第9位です

この原因は南九州に多い成人T細胞白血病(ATL)
が岩手県でも多いことが考えられます

日本におけるATL患者発生分布

Tajima et al. Int J Cancer 45, 1990



1990年頃に九州以外では、
四国南西部、紀伊半島沿岸、
三陸沖海岸などがATLの
多発地域として報告されて
いた

ATLとは

1. 成人T細胞白血病

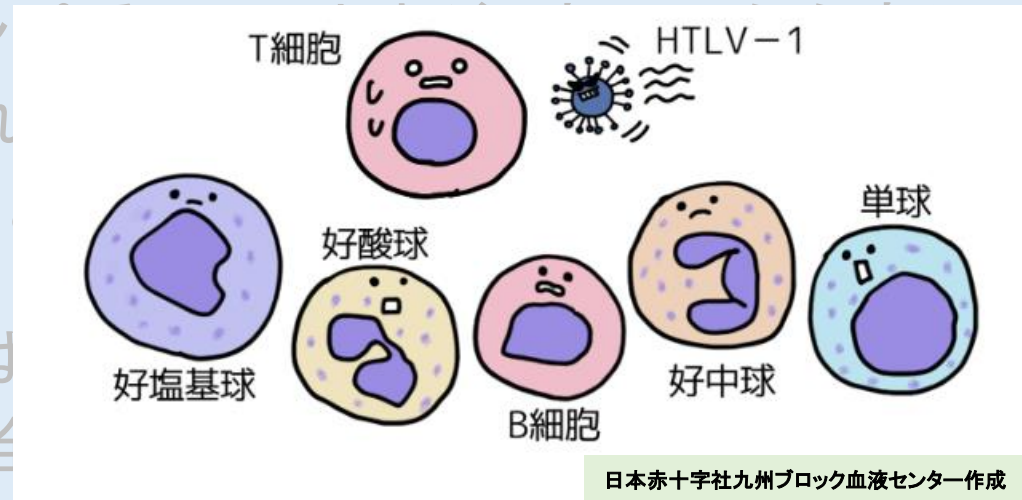
adult T-cell leukemia: ATL

2. 成人T細胞白血病/リンパ腫

adult T-cell leukemia-lymphoma: ATLL

ATLってどんな病気？

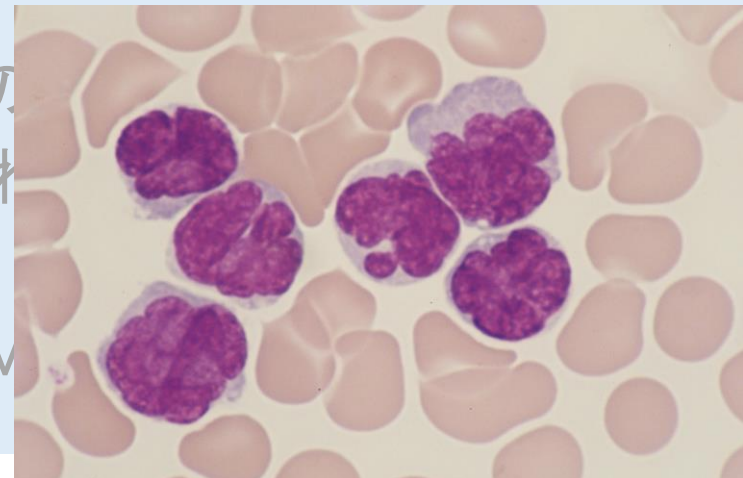
1. 血液には白血球、赤血球、血小板があります。白血球のなかには、好中球、リンパ球、単球などたくさんの種類がありますが、リンパ球、特にTリンパ球（T細胞とも言います）が、腫瘍化（がん化）した病気です。
2. リンパ節でがん化しますので、リンパ腫と呼ばれるため白血病の名前が付けられず。
3. 末梢血中に花核細胞（flower cell）がみられます。
4. T細胞という免疫の司令塔とも呼ばれる細胞の腫瘍化のため強い免疫不全状態がみられます。
5. 原因ウイルスとしてヒトT細胞白血病I型（HTLV-1）というウイルスが発見されました。



(演者作成)

ATLってどんな病気？

1. 血液には白血球、赤血球、血小板があります。白血球のなかには、好中球、リンパ球、単球などたくさんの種類がありますが、リンパ球、特にTリンパ球（T細胞とも言います）が、腫瘍化（がん化）した病気です。
2. リンパ節でがん化しますので、リンパ腫に入りますが、容易に白血病化するため白血病の名前が付けられました。
3. 末梢血中に**花核細胞 (flower cell)**と呼ばれる特徴的な細胞がみられます。
4. T細胞という免疫の司令塔とも呼ばれる身体の細胞の腫瘍化のため強い免疫不全が認められ、リンパ球の合併がみられます。
5. 原因ウイルスとしてヒトT細胞白血病I型（HTLV-I）が認められました。



(演者作成)

ATLってどんな病気？

1. 血液には白血球、赤血球、血小板があります。白血球のなかには、好中球、リンパ球、単球などたくさんの種類がありますが、リンパ球、特にTリンパ球（T細胞とも言います）が、腫瘍化（がん化）した病気です。
2. リンパ節でがん化しますので、リンパ腫に入りますが、容易に白血病化するため白血病の名前が付けられました。
3. 末梢血中に花核細胞（flower cell）と呼ばれる特徴的な細胞がみられます。
4. T細胞という免疫の司令塔とも呼ばれる身体の免疫に大事な働きを持つ細胞の腫瘍化のため強い免疫不全が認められ、いろいろな感染症の合併がみられます。
5. 原因ウイルスとしてヒトT細胞白血病I型（HTLV-1）というウイルスが発見されました。

ATLの症状

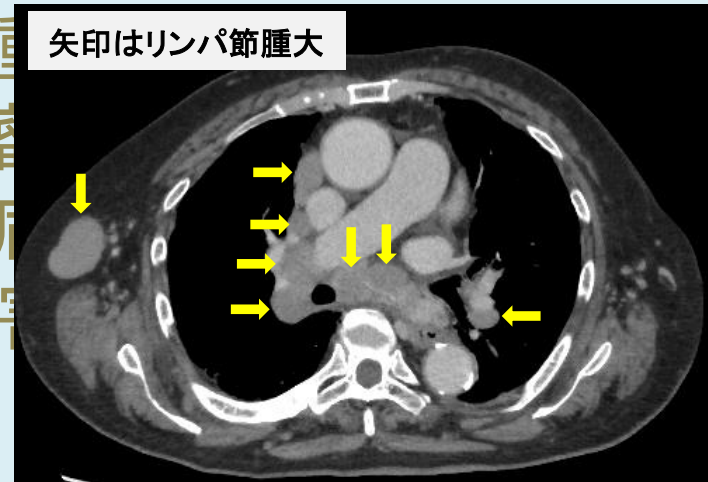
1. 全身のリンパ節の腫大
2. 腹部膨満感(肝臓・脾臓の腫大)
3. 皮膚紅斑・丘疹や結節・腫瘍
4. 難治性下痢、腹痛(消化管病変)
5. 全身倦怠感, 便秘, 意識障害
6. 日和見感染症

ニューモシスチス肺炎

クリプトコッカス症(肺炎・髄膜炎)、その他の真菌症

サイトメガロウイルス感染症(肺炎・網膜炎・胃腸炎)

糞線虫症・疥癬・全身性帯状疱疹など



(演者作成)

ATLの症状

1. 全身のリンパ節の腫大
2. 腹部膨満感(肝臓・脾臓の腫大、腹水)
3. 皮膚紅斑・丘疹や結節・腫瘤などの皮膚病変

- 4.
- 5.
- 6.



カルシウム血症)

他の真菌症
炎・胃腸炎)

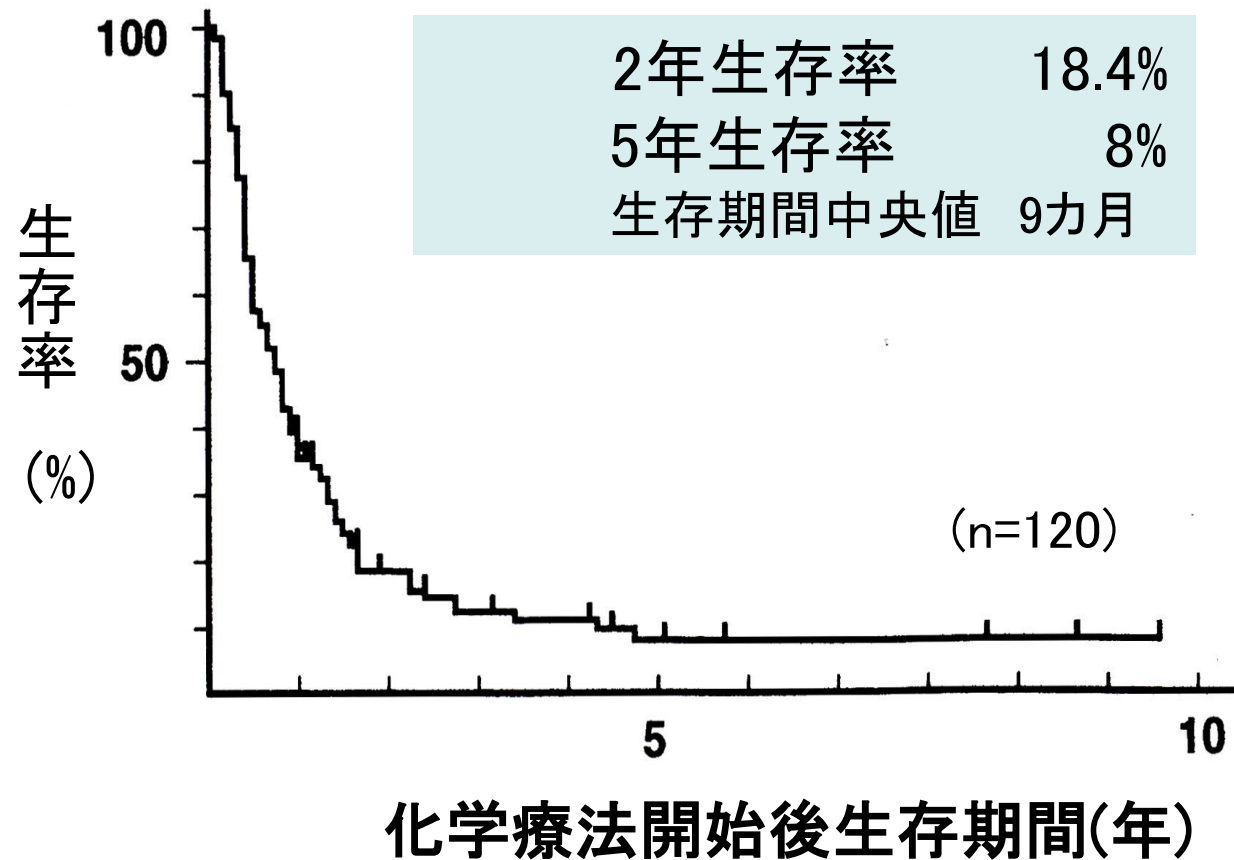
(演者作成)

ATLの臨床病型分類

(下山分類)

	急性型	リンパ腫型	慢性型	くすぶり型
抗HTLV-1抗体	+	+	+	+
リンパ球数(x10 ⁹ /L)		<4000	≥4000	<4000
異常リンパ球	+	≤1%	+	≥5%*
花細胞	+	-	時折	時折
LDH			≤2N	≤1.5N
補正カルシウム値(mEq/L)			<5.5	<5.5
組織で確認されたリンパ節腫脹				-
腫瘍病変				±
皮膚病変				±
肺病変				±
リンパ節		+		-
肝・脾腫大				-
中枢神経			-	-
骨			-	-
胸水・腹水			-	-
消化管			-	-
	アグレッシブタイプ		インドレントタイプ	

鹿児島県でのアグレッシブATLの生存率

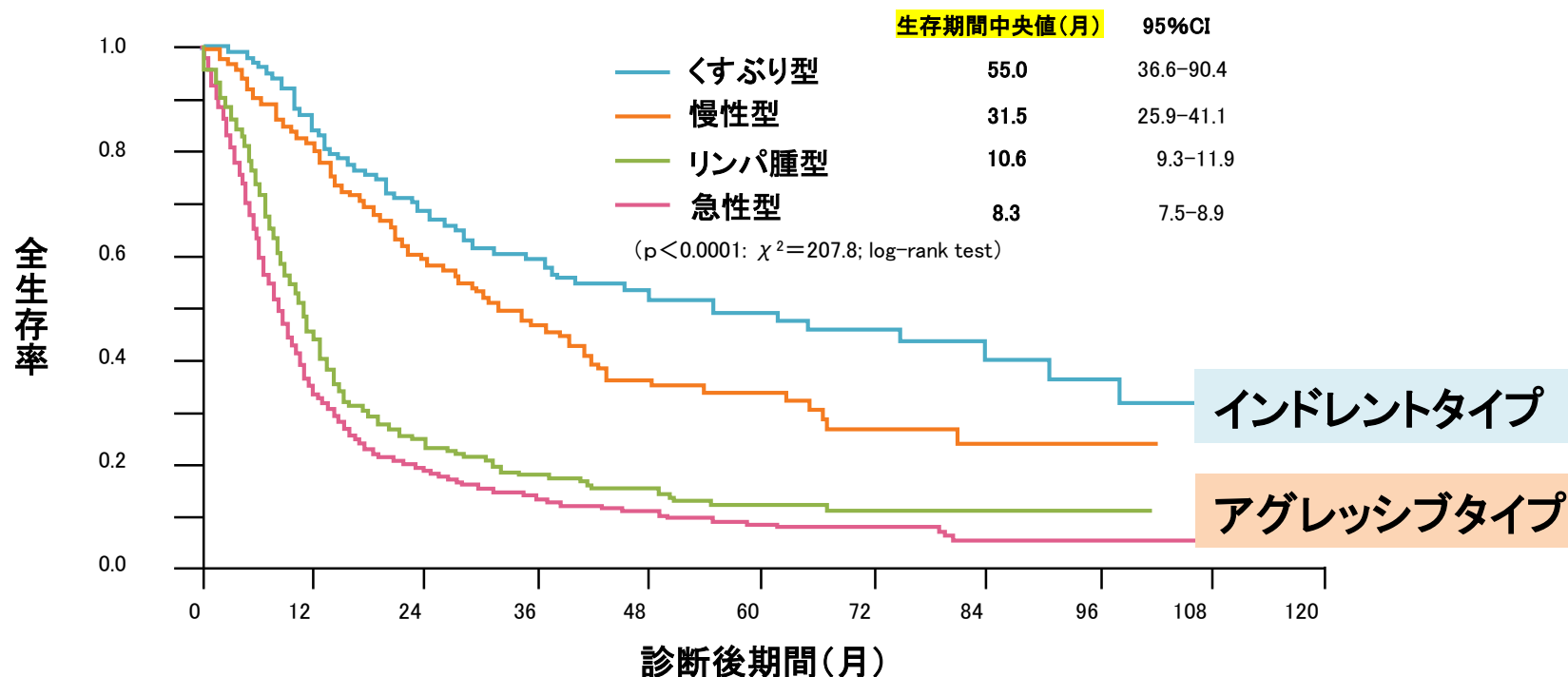


(Hanada S, Utsunomiya A, *et al.* Cancer Chemother Pharmacol S40, 1997)

ATLは臨床病型により予後が異なる

- ATL患者の臨床病型は生命予後と有意に関連している ($p < 0.001$)

2000～2009年の日本のATL患者(1,594例)における病型別の生存曲線



生存曲線とは、ATLと診断されてから期間とともに生存している患者の割合を曲線で示しています。曲線が下にあるほど生存者の割合が低く、生存率が低いことを示しています。

急性型

895

261

131

81

48

26

19

8

5

1

1

ATLの発見

1977年 京都大学の内山先生、高月先生らによって16名のATL患者が初めて国際誌 (Blood) に発表された

出身地
(生まれたところ)



現住所
(住んでいるところ)



北海道

本州

四国

九州



高月 清先生(1994年米国学会)

- 初めて患者の出身地と現住所が記載された
- 鹿児島県の離島を含め九州出身者が多いことが注目された

患者の生まれた地域が偏っていることにより
何らかの病原体の存在が強く疑われた

(Uchiyama T, et al. Blood, 1977)

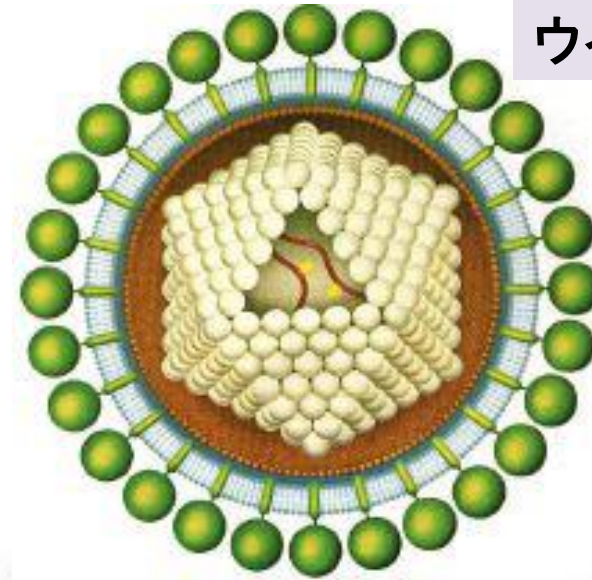
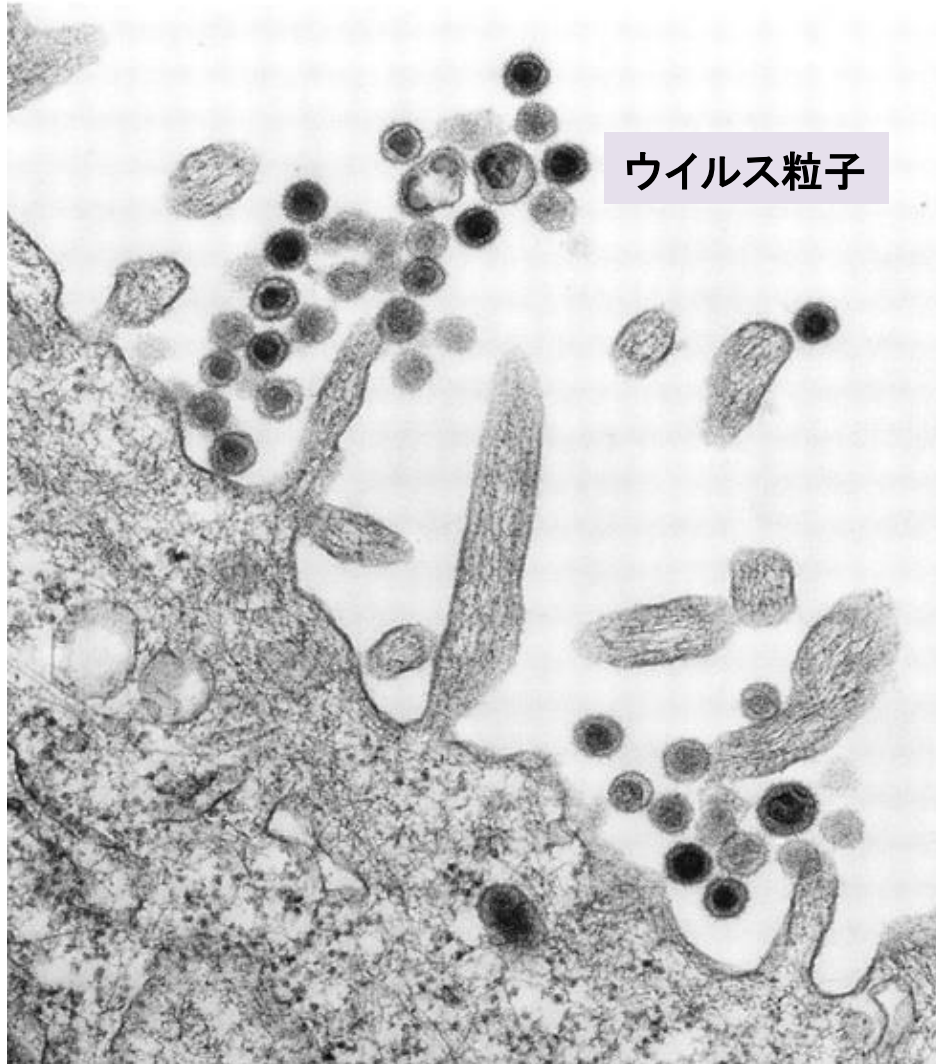
ATLの原因ウイルスとして発見されたのがヒトT細胞白血病ウイルスI型 (human T-cell Leukemia virus type-I: **HTLV-1**) です。

HTLV-1ウイルス

ATLの原因であるHTLV-1ウイルスが発見

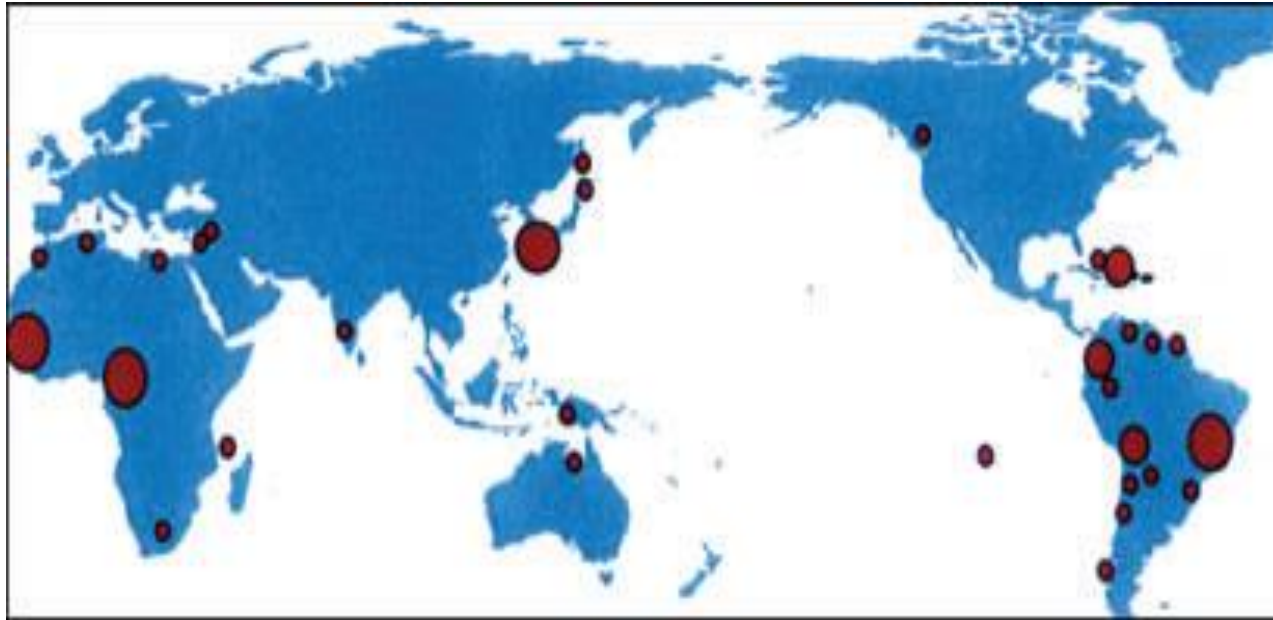
コロナウイルスと同じRNAウイルス

ウイルスの模式図

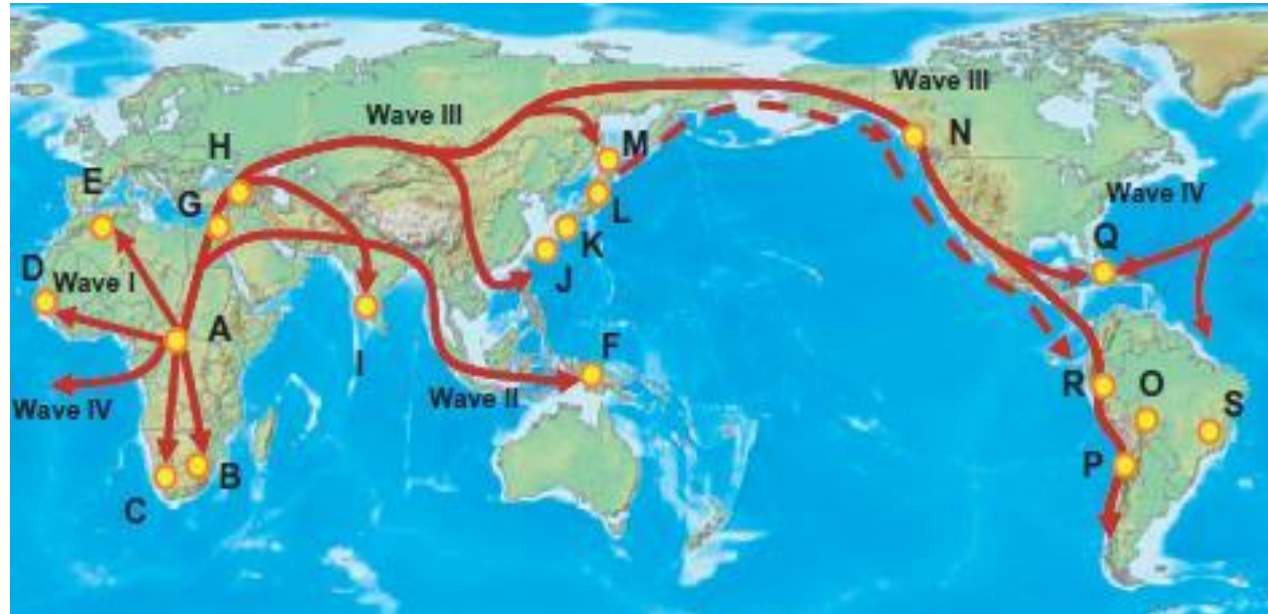


(ホームページより掲載)

世界のHTLV-1の分布



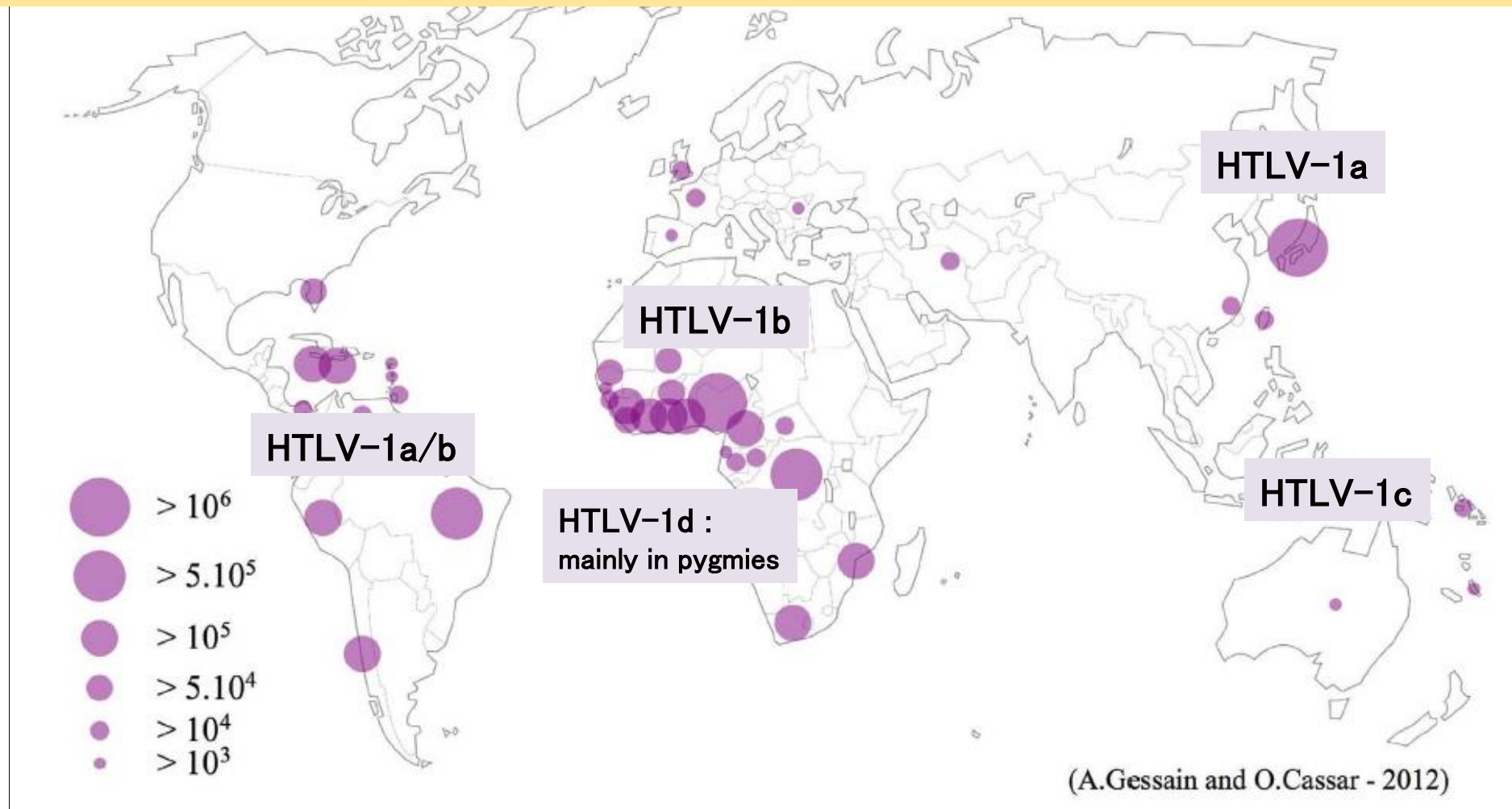
世界でのHTLV-1感染者数は1000～2000万人
先進国でATLの多発地域は日本のみである



(Sonoda S, *et al.* Cancer Sci, 2011)

HTLV-1感染者の世界的分布

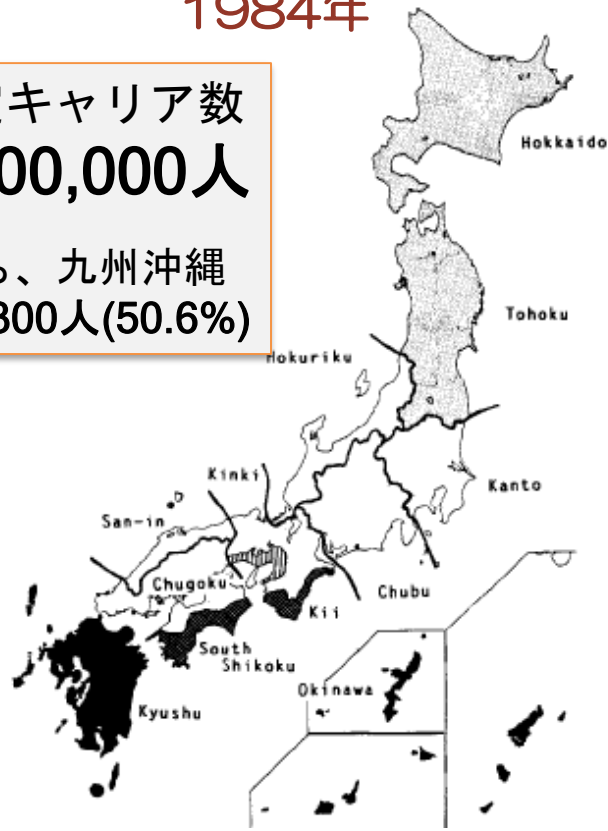
HTLV-1はウイルスの変異により主に4つの遺伝子タイプが存在します



1984年

推定キャリア数
1,200,000人

うち、九州沖縄
607,300人(50.6%)

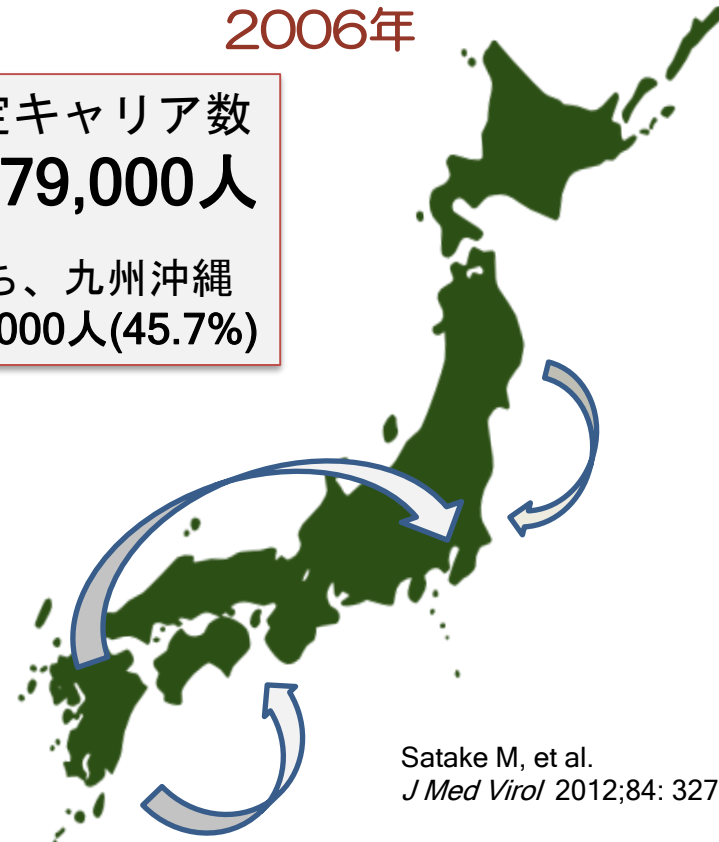


Tajima, K, et al. *Int J Cancer* 1990;45: 237-243.

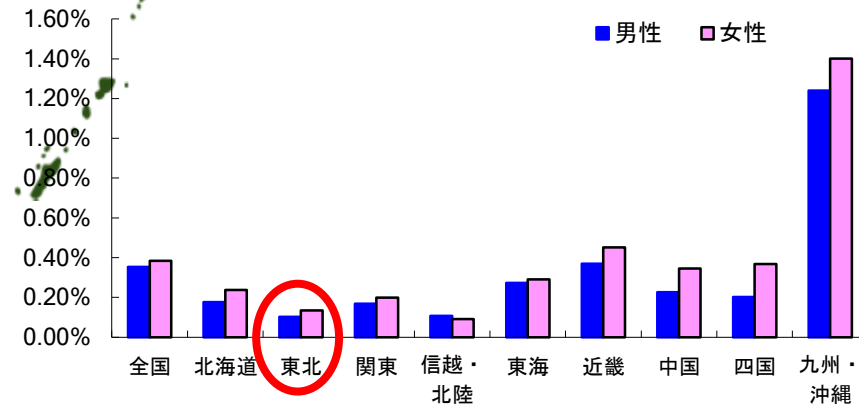
2006年

推定キャリア数
1,079,000人

うち、九州沖縄
493,000人(45.7%)



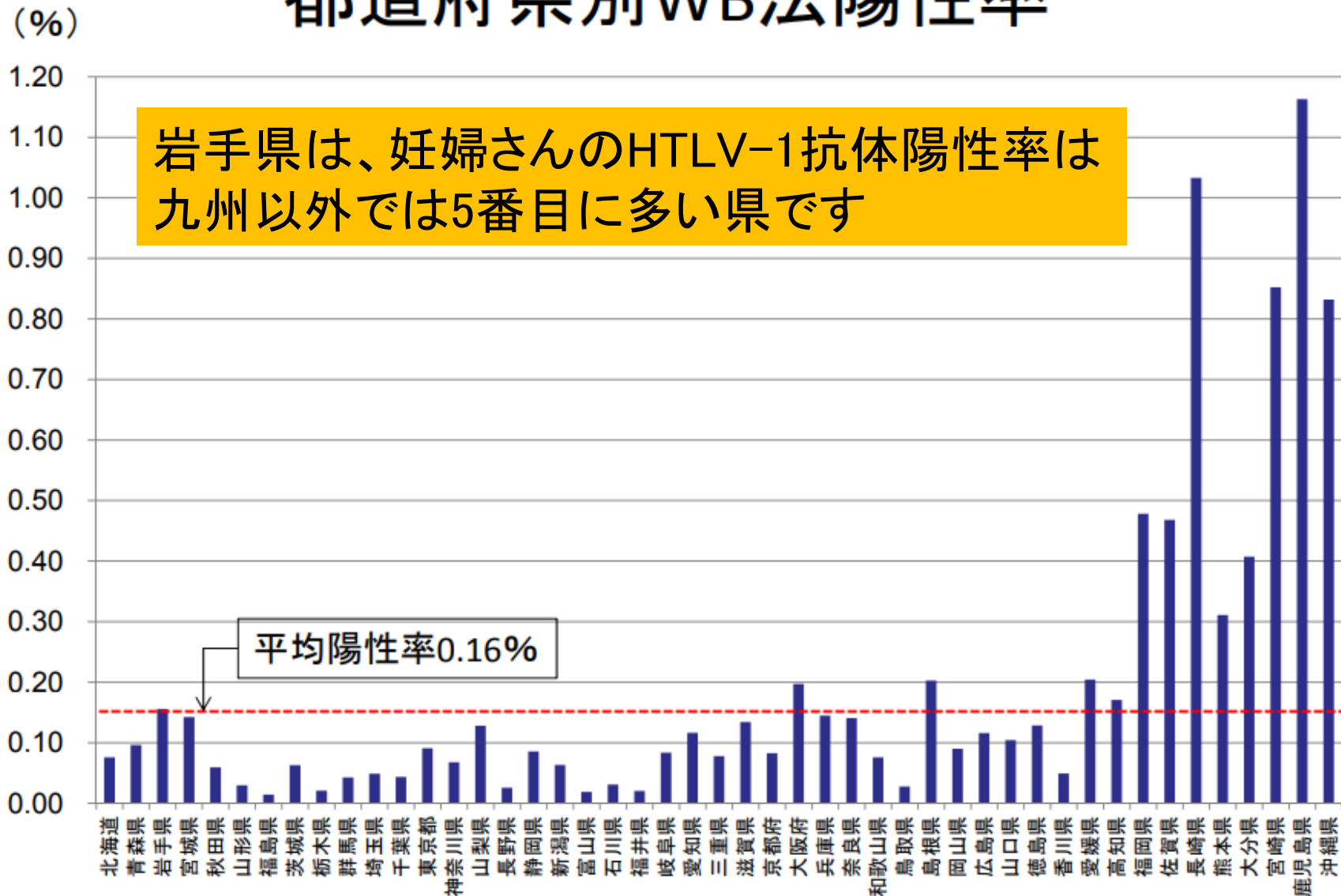
Satake M, et al.
J Med Virol 2012;84: 327-35.



昨年の研究班の報告では、日本でのHTLV-1キャリア数は、約65万人に減少

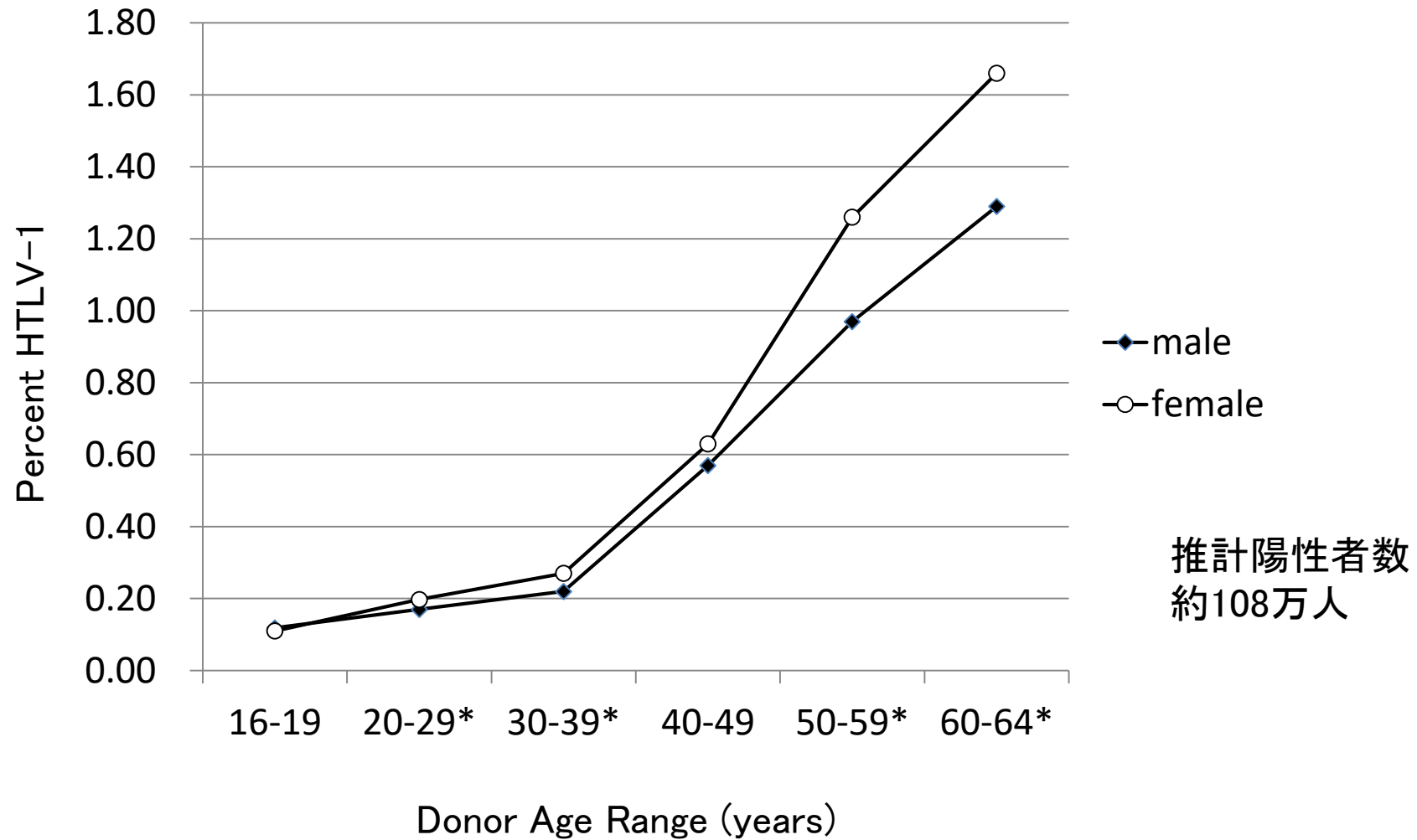
日本におけるHTLV-1感染者数

都道府県別WB法陽性率



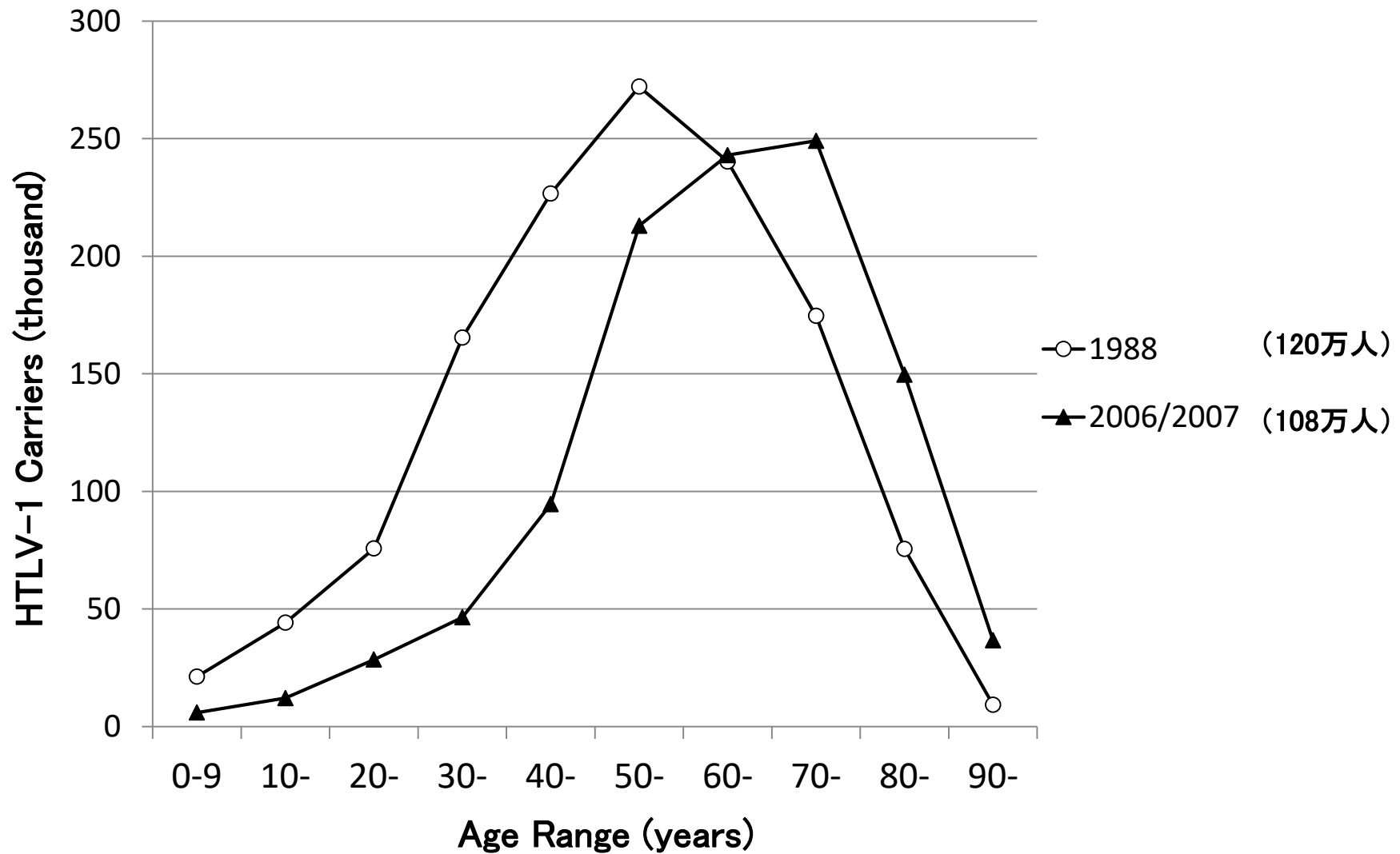
日本におけるHTLV-1キャリアの実態

献血ドナーにおけるHTLV-1抗体陽性率



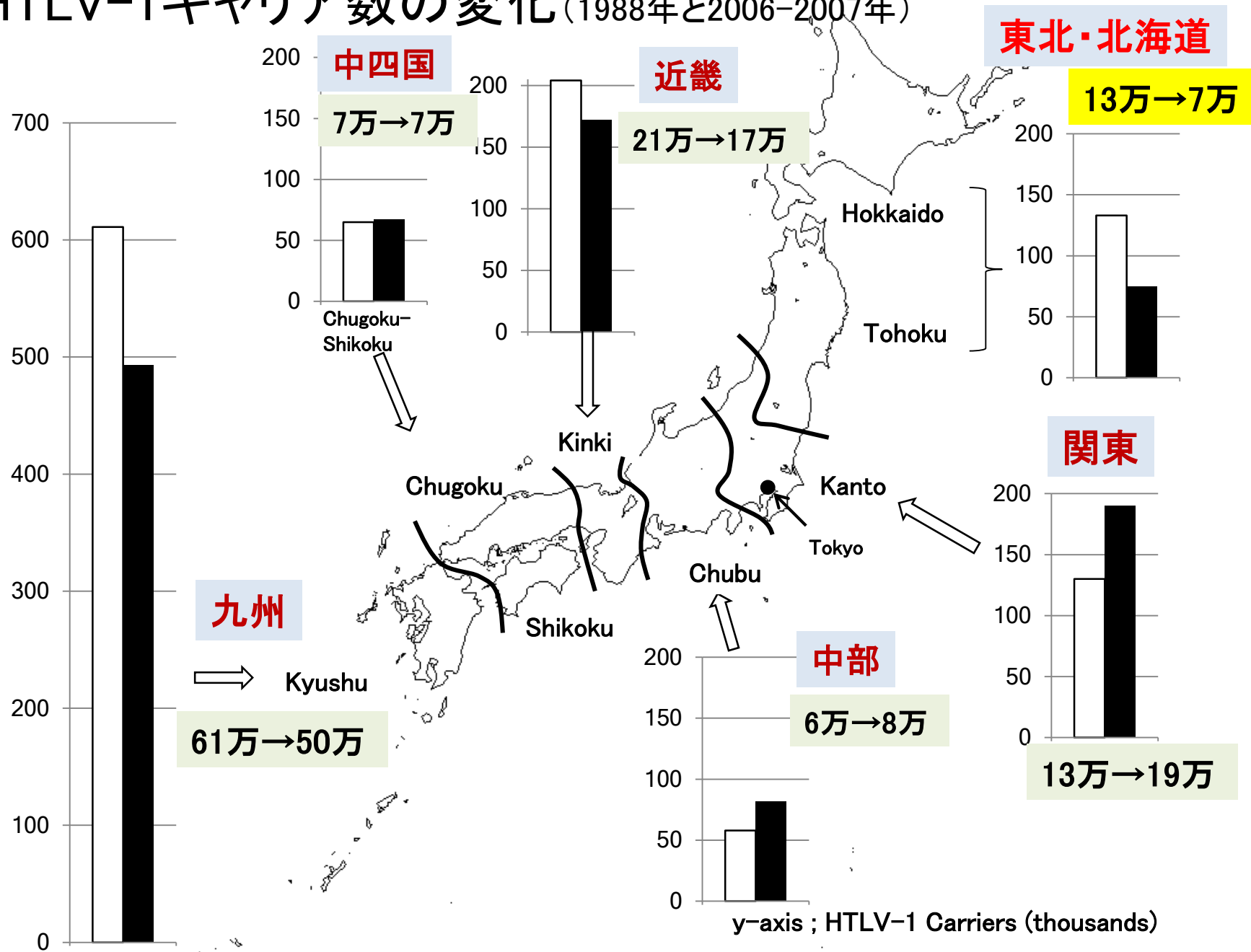
(Satake *et al.* J Med Virol, 2012)

年代別HTLV-1キャリア数(1989年と2006-2007年)



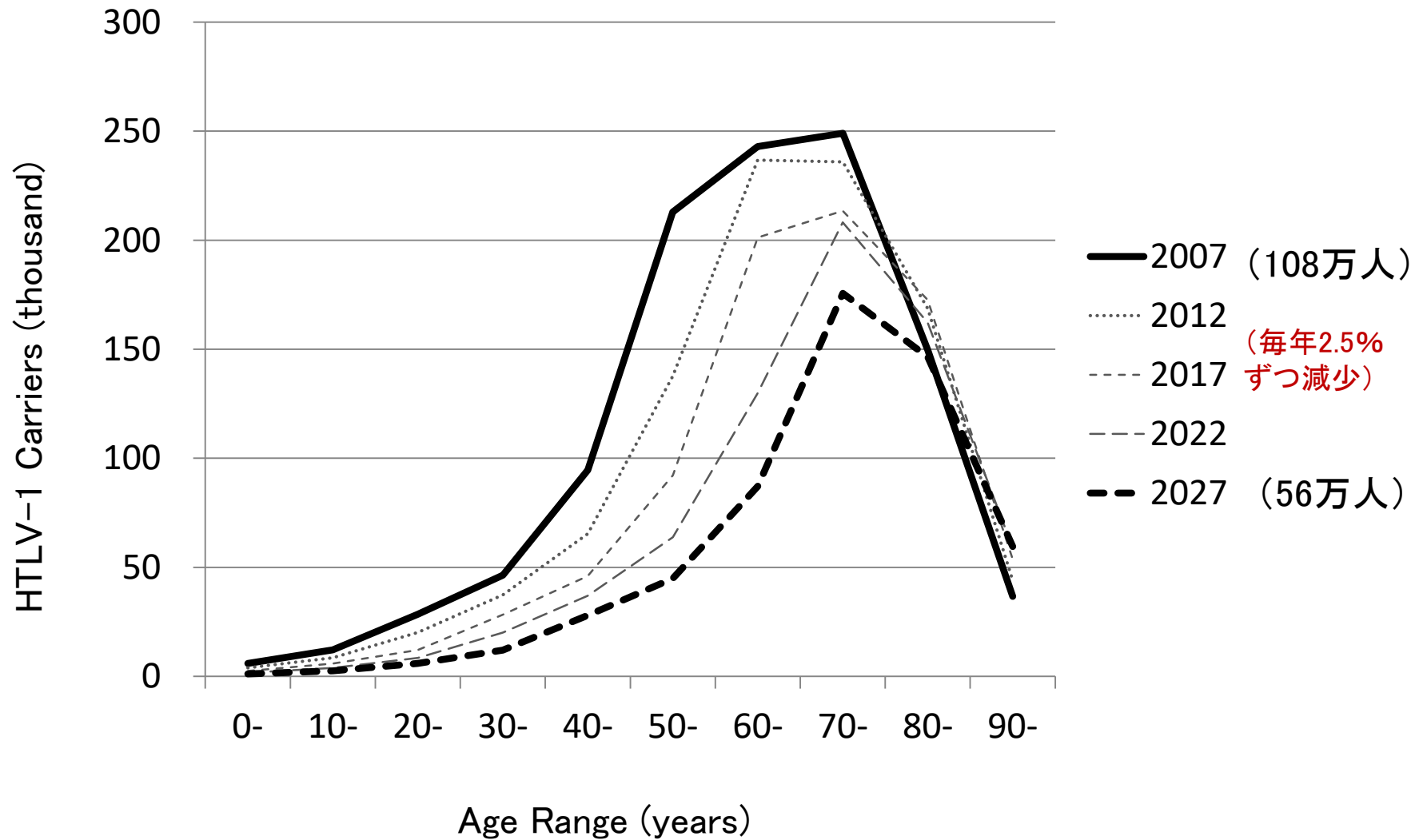
(Satake *et al.* J Med Virol, 2012)

HTLV-1キャリア数の変化(1988年と2006-2007年)



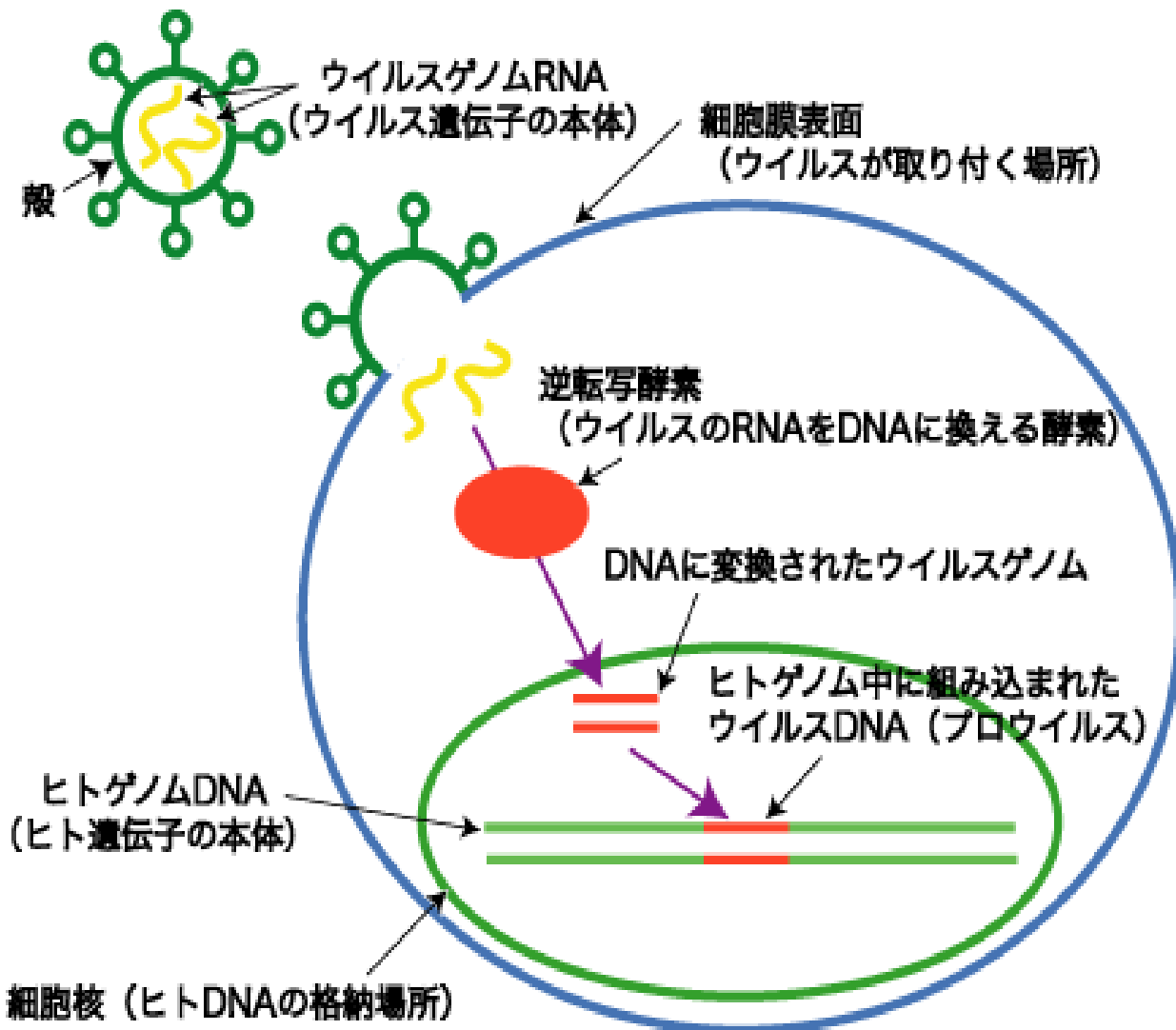
(Satake *et al.* J Med Virol, 2012)

今後20年間のHTLV-1キャリアの推移



(Satake *et al.* J Med Virol, 2012)

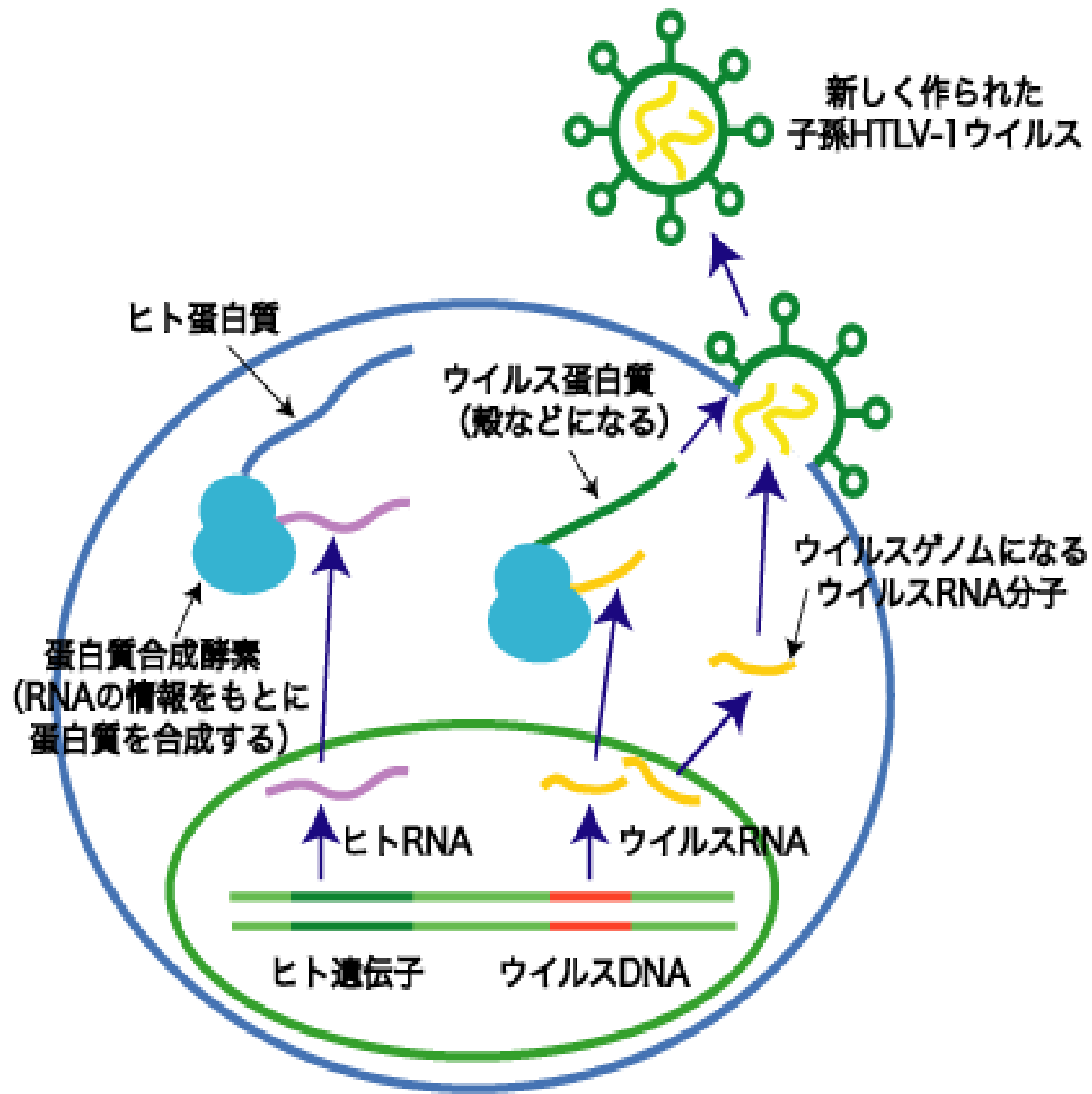
HTLV-1ウイルス粒子



ヒトTリンパ球細胞 (宿主細胞)

HTLV-1の感染

(JSPFADホームページより)



HTLV-1の複製

(JSPFADホームページより)

HTLV-1が引き起こす病気

- 悪性腫瘍

成人T細胞白血病リンパ腫(ATL)

免疫機能低下によるATL以外の悪性腫瘍

ATL : HTLV-1キャリアからの
生涯発症率: 3-5%

- 炎症性疾患(自己免疫疾患類似)

HTLV-1関連脊髄症(HAM)

HTLV-1(関連)ブドウ膜炎(HU/HAU)

HTLV-1関連感染性皮膚炎(Infectious Dermatitis)

HTLV-1関連関節症(HAAP)(関節リウマチ:RA)

HTLV-1関連気管支肺胞症(HAB)

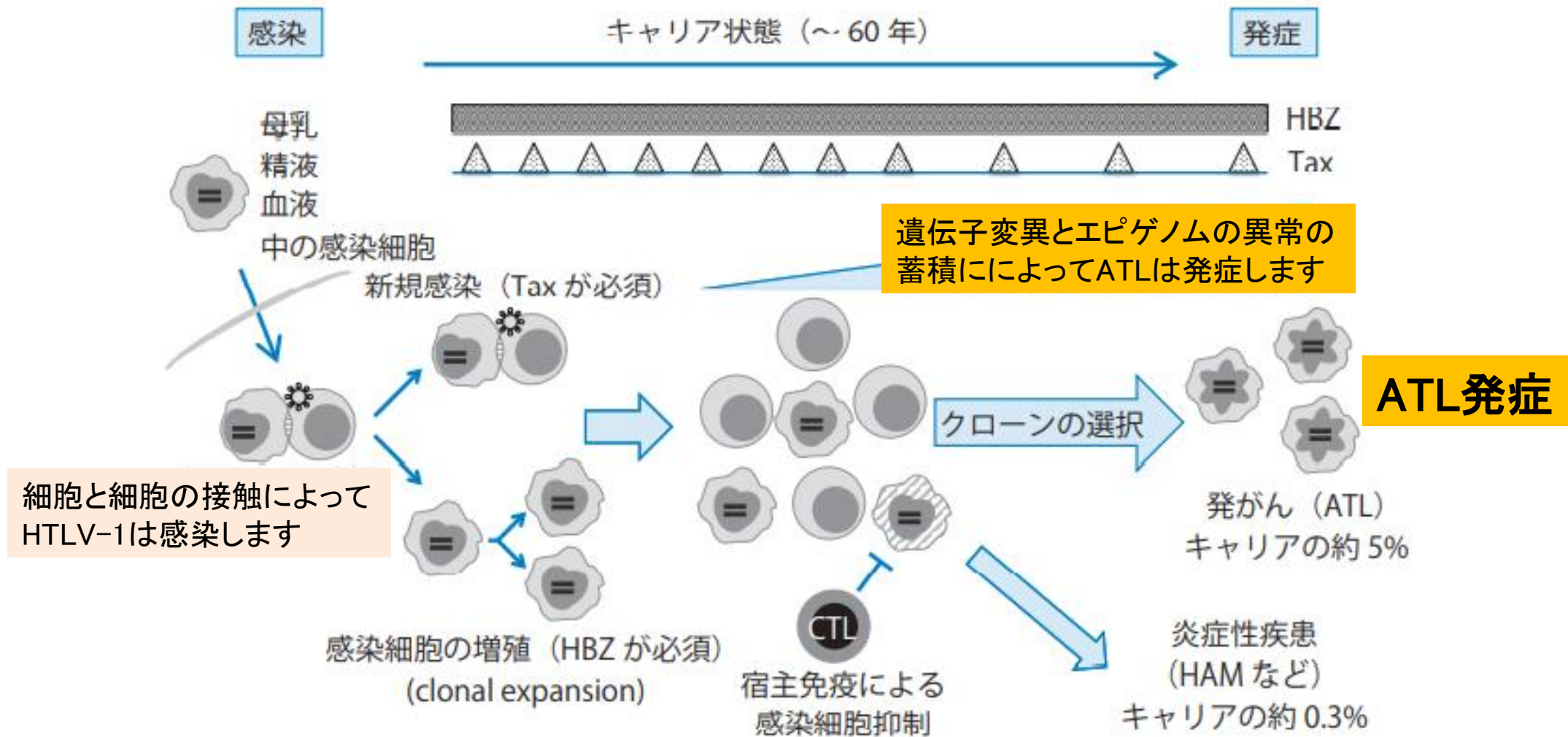
HAM : HTLV-1キャリアからの
生涯発症率: 約0.4%

HU : HTLV-1キャリア10万人
あたり約100名の有病率

- 免疫機能低下による感染症

ハイリスクHTLV-1キャリアにおいても日和見感染症がみられる

HTLV-1感染からATL, 炎症性疾患発症までの経過



HTLV-1感染の確認・診断

HTLV-1抗体検査について

日本で用いられているHTLV-1抗体検査用キット

Kit name	Method	Manufacturer
ARCHITECT [®] HTLV	CLIA	Abbott Japan Co. Ltd.
Elecsys [™] HTLV-I/II	ECLIA	Roche Diagnostics K.K.
HISCL HTLV-I Ab	CLEIA	Sysmex Corporation
Serodia [®] HTLV-I	PA	Fujirebio Inc.
Lumipulse [®] HTLV-I	CLEIA	
Lumipulse [®] Presto [®] HTLV-I	CLEIA	
Lumipulse [®] HTLV-I/II	CLEIA	
Lumipulse [®] Presto [®] HTLV-I/II	CLEIA	
Problot HTLV-I	WB	
INNO-LIA HTLV-I/II Score	LIA	

CLIA: chemiluminescent immunoassay;

ECLIA: electrochemiluminescence immunoassay;

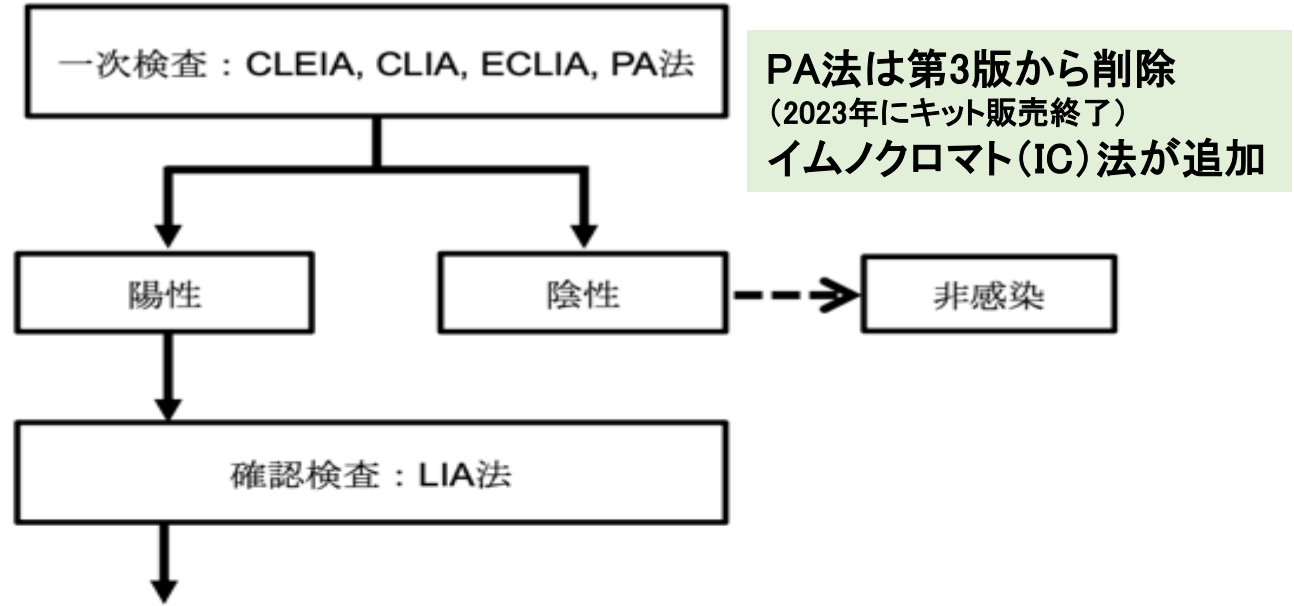
CLEIA: chemiluminescent enzyme immunoassay;

PA: particle agglutination; WB: western blot; LIA: line immunoassay.

HTLV-1感染の診断指針

第2版(2019年11月)

HTLV-1感染の診断のためのフローチャート



【推奨法による判定確定法】

陽性	判定保留	陰性
「陽性」と確定	核酸検出(PCR)法の実施を推奨	「陰性」と確定



【LIA法の判定保留に対する核酸検出(PCR)法】

陽性	陰性
「陽性」と確定	陰性もしくは検出感度以下

今村総合病院でのHTLV-1抗体検査

2011年9月1日より院内でCLIA法が導入

CLIA法の導入前

HTLV-1抗体検査をSRLに依頼(PA法)

陽性の場合、確認検査として間接蛍光抗体法を実施

院内でCLIA法が開始されてから陽性の場合

ほとんどの場合、**確認検査の実施なし(大きな問題であった)**

4割前後でJSPFADに参加し、末梢血中のHTLV-1 PVLを測定

PVL検出例は、HTLV-1感染と診断してよいが、感度以下の

場合は、疑陽性の可能性がある(一次検査で抗体価の低い

場合は、疑陽性の可能性が高い)

今村総合病院でのCLIA法によるHTLV-1抗体検査陽性率

S/CO	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	計
1.0-2.0	0	1	1	0	3	1	0	2	1	9
2.1-5.0	0	1	0	1	3	1	3	4	2	15
5.1-10.0	0	1	0	1	2	0	0	3	2	9
10.1-30.0	0	3	4	1	3	6	4	3	3	27
30.1-50.0	2	8	2	3	5	4	7	4	3	38
50.1-100.0	18	71	42	36	48	53	37	25	25	355
100.1-200.0	23	104	109	111	94	104	126	120	121	912
200.0-	0	0	8	1	2	4	9	35	8	67
計(陽性数)	43	189	166	154	160	173	186	196	165	1432
陽性数	43	189	166	154	160	173	186	196	165	1432
陰性数	161	665	631	730	734	764	896	1148	1174	6903
合計	204	854	797	884	894	937	1082	1344	1339	8335
陽性率[%]	21.07	22.13	20.82	17.42	17.89	18.46	17.19	14.58	12.32	17.18

50以下
98名
(6.8%)

一次検査陽性率が9年間で半減している

今村総合病院でのCLEIA法(2020年7月以降)に変更後の抗体陽性率

CLIA法(2020年)

	2020年7月前
陽性	83
陰性	502
合計	585
陽性率	14.18

CLEIA法(2020年7月以降)

	2020年(7月以降)	2021年	2022年	2023年(12.23まで)
陽性者	75	161	121	100
陰性者	621	1065	1026	998
合計	696	1226	1147	1098
陽性率〔%〕	10.77	13.13	10.55	9.11

CLIA法(2020年)抗体価

	2020年7月前
1.0-2.0	0
2.1-5.0	2
5.1-10.0	0
10.1-30.0	2
30.1-50.0	2
50.1-100.0	13
100.1-200.0	56
200.0-	8
陽性者合計	83

CLEIA法(2020年7月以降)抗体価

陽性者の内訳	2020.07~	2021	2022	2023
1-50.0	2	7	10	4
50.0<	73	154	111	96
合計	75	161	121	100

HTLV-1抗体検査のまとめ

抗HTLV-1抗体検査（一次検査）が陽性であったら必ずラインブロット法（LIA法）による確認検査を行う。

どうする

1. HTLV-1キャリアと言われたら？
2. ATLと言われたら？
3. HTLV-1関連の病気と言われたら？

- ・HTLV-1について正しく知る
- ・HTLV-1の関連の病気については早期発見・早期治療で手遅れにならないように努める

HTLV-1キャリアの方への対応

鹿児島県でのHTLV-1に対する取り組み

鹿児島県でのHTLV-1に対する取り組み

1. 昭和60年(1985年) ATL調査研究委員会が設置
2. 平成9年(1997年) 鹿児島ATL制圧委員会を組織
「鹿児島ATL制圧10カ年計画」
 - ① 母子感染率を5%以下
 - ② 輸血における抗体陽性者率を1%以下
 - ③ ATLによる死亡率を将来において可能な限りゼロに近づける
3. 平成9年(1997年) HTLV-1感染防止マニュアルを策定
(国が平成22年(2010年)「HTLV-1総合対策」を策定)
4. 平成23年(2011年)「県HTLV-1対策協議会」設立

令和5年度鹿児島県HTLV-1対策協議会

令和5年8月25日(金)
鹿児島県県庁

【報告事項】

1. 令和4年度取り組み状況
2. 産科医療機関等へのアンケート調査の結果

【協議事項】

1. 令和5年度の取り組み状況
 - (ア)重点対策及び具体的取り組みについて
 - (イ)令和5年度のアンケート調査の実施(方法)について

1. 県感染対応マニュアルの改訂

【その他】

参考資料

- ・県感染対応マニュアル(令和3年3月改定)
- ・母子感染予防マニュアル(令和4年11月改定)
- ・令和5年版厚生労働白書抜粋

令和5年度鹿児島県HTLV-1対策協議会

令和5年度の重点対策及び具体的取り組み

令和5年8月25日(金)
鹿児島県県庁

1. 相談窓口体制等の整備

- ① 相談窓口の周知の徹底(県、市町村): 広報誌、ホームページ
- ② 相談体制の充実
- ③ 保健所での抗体検査等の実施(保健所)
- ④ 感染予防対策等の普及啓発(県医師会、県)

2. 治療研究の推進: 厚生労働科学研究費の確保(鹿児島大学、県)

3. 母子感染予防体制の整備

- ① HTLV-1抗体陽性妊婦に対するカウンセリング等支援の徹底
(医療機関、保健所等)
- ② HTLV-1等母乳を介する母子感染対策推進事業の実施(県)
乳児の粉ミルク代の一部助成(令和4年度実績、56件、一人当たり2.4万円)

HTLV-1感染対応マニュアル(鹿児島県)

平成9年(1997年)初版作成

1. HTLV-1感染防止対策

- (1) 母子感染防止対策
- (2) 献血で判明したキャリアへの対応
- (3) 保健所の抗体検査で判明したキャリアへの対応
- (4) 性行為による感染の予防

2. 相談対応における留意事項

3. 相談体制、関係機関の役割

4. 資料編

令和3年3月
鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課

HTLV-1感染対応マニュアル

1. HTLV-1感染防止対策

(1) 母子感染防止対策

- ① 妊婦に対するHTLV-1抗体検査
- ② キャリア妊産婦への対応
- ③ 栄養方法の選択
- ④ 新生児の管理
- ⑤ 乳幼児の管理
- ⑥ 生まれた子どもに対するHTLV-1抗体検査
- ⑦ 里帰り出産の妊産婦への対応

(2) 献血で判明したキャリアへの対応

- ① 結果の通知と事後の支援
- ② 保健指導・指導などの内容

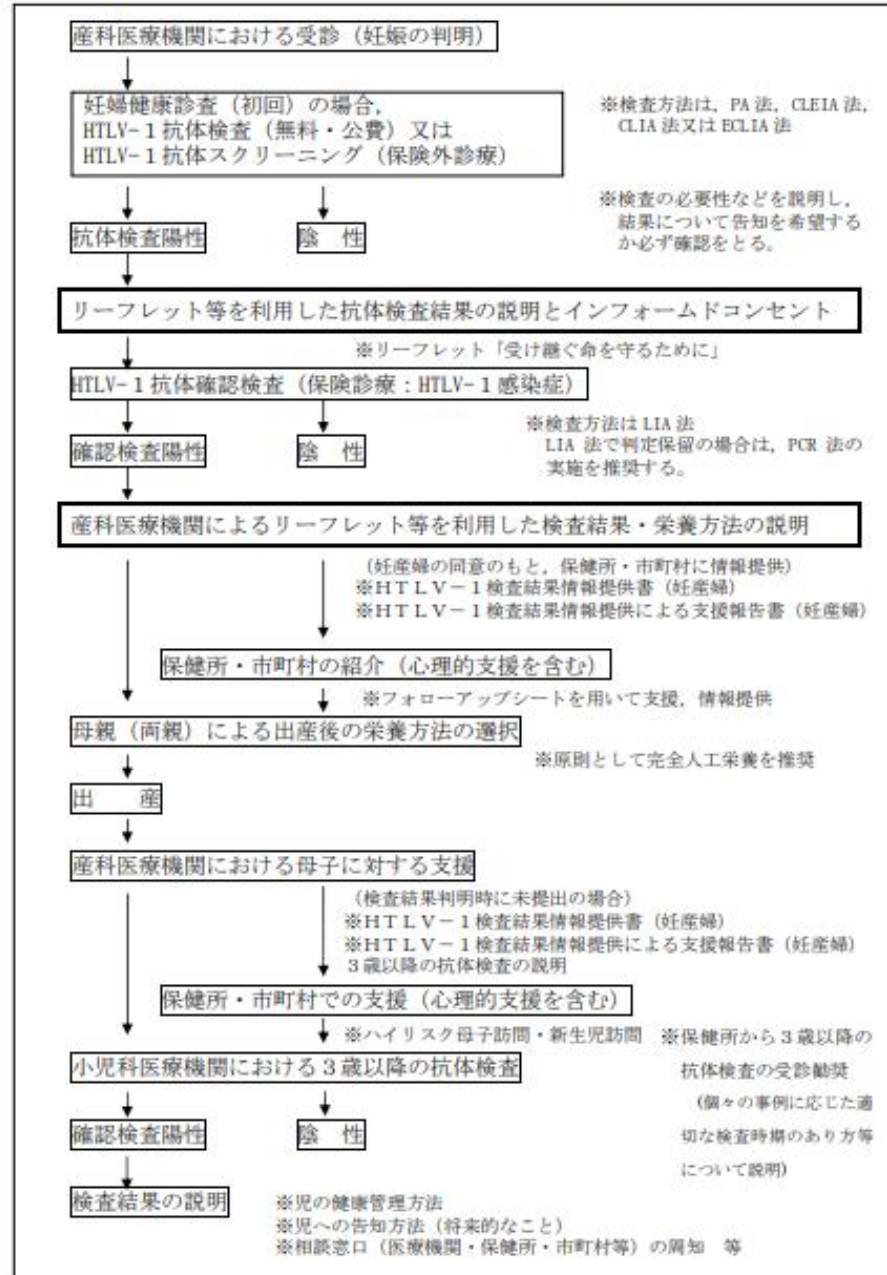
(3) 保健所の抗体検査で判明したキャリアへの対応

(4) 性行為による感染の予防

HTLV-1感染対応マニュアル

1. HTLV-1感染防止対策
2. 相談対応における留意事項
 - (1) インフォームドコンセント
 - (2) 検査結果説明等のあり方
 - (3) 個人情報の保護
 - (4) カウンセリング
3. 相談体制、関係機関の役割
 - (1) 鹿児島県HTLV-1母子感染防止対策体制図
 - (2) 鹿児島県HTLV-1医療・相談体制図
 - (3) 各関係機関の役割
4. 資料編: Q&A, 相談窓口等一覧

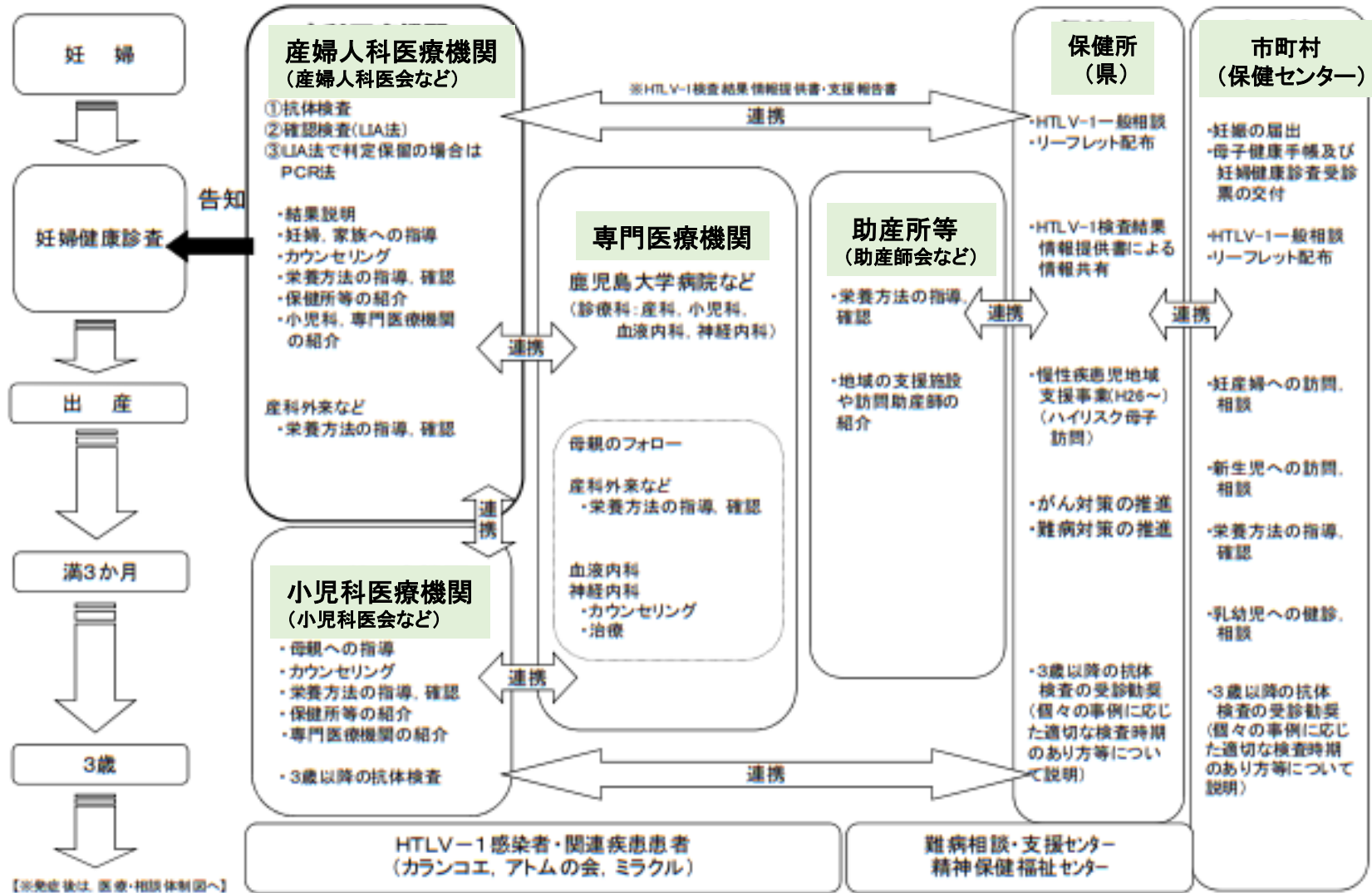
HTLV-1母子感染防止対策手順



産科医療機関における抗体検査から3歳以降の抗体検査までの流れ

HTLV-1感染対応マニュアル
令和3年3月
鹿児島県くらし保健福祉部健康増進課

鹿児島県HTLV-1母子感染防止対策体制図



【※発症後は、医療・相談体制図へ】

HTLV-1キャリアの方への対応

今村総合病院でのHTLV-1に対する取り組み

特に、血液内科のキャリアに対する取り組み

今村総合病院でのHTLV-1キャリア外来の立ち上げ

平成30年(2018年)

HTLV-1 キャリア外来開設←

←

鹿児島赤十字血液センター←

所長 先生←

←

拝啓、←

平素より当院の診療において血液の供給をいただき誠にありがとうございます。当院の血液内科ではヒト T 細胞白血病ウイルス (HTLV-1) が原因で発症する ATL 診療を行っておりますが、HTLV-1 キャリアに対しても悩みの相談や支援を行ってまいりました。この度、平成 30 年 7 月 1 日より HTLV-1 キャリア外来として正式にホームページにも掲載することになりました。献血で HTLV-1 抗体陽性者へウイルスについての説明、悩みに対する相談、支援をさせていただきます。HTLV-1 キャリア外来への受診を希望される方がおられましたらご紹介よろしくお願い致します。←

敬具←

今村総合病院での選定療養費対応

HTLV-1 キャリア外来での選定療養費について

当院は、平成30年7月1日より初診の患者さんについて紹介状がない場合には選定療養費の徴収が始まります。対象とならない患者さんについては、既に病院より内容の提示がなされています。血液内科では、HTLV-1 キャリア外来受診の方が選定療養費の対象になるかどうかの問題があります。以下の対象は選定療養費の対象外とさせていただきます。

1. HTLV-1 抗体検査が陽性で紹介状のある無症候性 HTLV-1 キャリア
2. 献血で HTLV-1 抗体陽性を指摘され、検査結果持参の方
3. 保健所で抗体検査を受けて HTLV-1 抗体陽性を指摘された方
4. 医療施設で抗体検査を受けて HTLV-1 抗体陽性の検査結果持参の方
(予約制であるので、できる限り紹介状を持参するように依頼はする)

院長の了解はいただいておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

平成30年6月11日

HTLV-1 研究センター

宇都宮 與

HTLV-1キャリアの診断のきっかけ

1. 献血
2. 妊婦検診
3. 何らかの症状があり、病院で検査を受けて診断
4. 家族の病気がきっかけで検査を受け診断
5. 保健所で検査を受けて診断

HTLV-1からの関連疾患の発症リスク (ATLのリスクについて)

1. 年齢(40歳以上)
2. ATLの家族歴
3. 末梢血中のHTLV-1感染細胞
(感染細胞が4%以上)
4. 何らかの症状を有する

成人でのHTLV-1キャリアのフォローアップ

- ・ATLだけでなくATLが疑われた患者さん
- ・ATL以外の造血器腫瘍（血液がん）患者
- ・血液がん以外のHTLV-1キャリア
- ・日和見感染症を合併したHTLV-1キャリア
- ・ATL患者さんの家族のキャリア
- ・日赤・保健所から紹介の無症候性キャリア

JSPFAD: Joint Study on Predisposing Factors of ATL Development
(HTLV-1感染者に対する前向きコホート研究)

今村総合病院でのJSPFAD参加者

2003年2月13日～2023年9月28日

HTLV-1感染者登録数 1225名 (5285検体)

HTLV-1キャリア 805名、その他 420名

(ATL 415名、HAM 3名、HU 2名)

HTLV-1キャリア 805名中11名 (1.37%)がATL発症

JSPFAD: Joint Study on Predisposing Factors of ATL Development
(HTLV-1感染者に対する前向きコホート研究)

HTLV-1はATL,HAM,ブドウ膜炎などの原因となる大変なウイルスです

HTLV-1キャリアからATL、HAM、ブドウ膜炎などのウイルス関連疾患の発症を予防する

HTLV-1の感染を防止し、HTLV-1ウイルスを撲滅する

HTLV-1についてよく知って、患者・キャリア・家族・行政・医療者・研究者が一致団結してHTLV-1感染防止対策を行う

鹿児島県でのHTLV-1に対する取り組み

1. 鹿児島県HTLV-1対策協議会の開催

1年に1回

2. HTLV-1対策講演会の開催 年1回

3. HTLV-1対策講習会の開催 年1回

母子感染予防マニュアルの変更点についての講演
産婦人科病院での現状と取り組みについての講演

HTLV-1についての情報提供です

HoT LiVes ほっとらいぶ
HTLV-1情報ポータルサイト

一般向けの執筆本

ATL/HAM/HTLV-1についての本の出版

キャリア・患者・ご家族・医療従事者の皆さまに

信頼できる情報をいち早く、わかりやすく届ける

HTLV-1専門研究者執筆・監修による情報サイトです

HTLV-1の基礎知識、相談窓口、研究に関する情報についてご案内いたします



基礎知識を知りたい

HTLV-1と関連疾患の基礎知識
e-learning



相談したい

HTLV-1に関する相談窓口
オンライン相談のご案内



各疾患の
最新情報を知りたい

HTLV-1と関連の研究に関する情報
研究に協力する登録サイト



HTLV-1と関連疾患の基礎知識

HTLV-1や関連する疾患について詳しく知りたい方へ

HTLV-1ウイルス、関連する病気についての基礎知識から
詳しいQ&A、e-learningがWEBに詳しく掲載されています

Q&A形式で、基礎知識をまとめました。HTLV-1とその関連疾患を専門とする研究者が執筆・監修しています

HTLV-1について／HTLV-1の基礎	ウイルスの検査／HTLV-1感染の検査	妊婦健診での検査
HTLV-1の感染	HTLV-1の感染予防	母子感染予防
キャリアについて	キャリア妊婦	キャリアの子ども
HTLV-1によっておこる病気 -ATL-	HTLV-1によっておこる病気 -HAM-	HTLV-1によっておこる病気 -HU/HAU-
HTLV-1と関連する病気	発症予防	支援制度など

HTLV-1基礎知識Q&A 一覧



e-learning

e-learningとして、HTLV-1とその関連疾患について、医療従事者向けに作成した動画を提供しています。

詳しい情報を知りたい方、最新の情報を学びたい方もご覧ください。

e-learning 一覧



教えて！
HTLV-1
のことシリーズ
全3冊

1. 教えて！先生ATL（成人T細胞白血病）のこと
2. 教えて！先生HAM（HTLV-1 関連脊髄症）のこと
3. 教えて！先生HTLV-1の母子感染とキャリアのこと

1. 宇都宮 興著、2. 松崎敏男著、3. 根路銘 安仁著、スマイルリボン編
A5判、各巻 100～120p、各巻定価（本体1,200円＋税）

2023年
3月下旬
同時刊行

HTLV-1 ウイルス全国 100 万人キャリアと 患者に贈る、日本で最高水準の医師たちによる手引書

我が国に 100 万人以上いる HTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス1型）のキャリア。かつては西日本が主な感染地だったが、今では人の移動により全国にキャリアが見られるようになった。感染経路は、母子感染と性感染。このウイルスは、成人T細胞白血病（ATL）、HTLV-1 関連脊髄症（HAM）などの病気を発症させる。本シリーズ3冊は、治療および発症予防、感染予防の現場で闘う日本で最高水準の医師たちが分かりやすくまとめた手引書である。

■ 内容（目次より）

シリーズ1 ATL（成人T細胞白血病）のこと

- 第1章 ATLとHTLV-1の基本を知りましょう
- 第2章 ATLの治療について知りましょう
- 第3章 これが知りたい！よくあるQ&A

シリーズ2 HAM（HTLV-1 関連脊髄症）のこと

- 第1章 HTLV-1 ウイルスとHAM
- 第2章 HAMのメカニズム
- 第3章 HAMの症状と診断
- 第4章 HAMの治療
- 第5章 HAMのリハビリテーション
- 第6章 HAMについて大切なこと

シリーズ3 HTLV-1の母子感染とキャリアのこと

- 第1章 HTLV-1の基本を知りましょう
- 第2章 検査でHTLV-1感染の可能性があるとわかったら



教えて！HTLV-1のことシリーズ、待望の刊行！！

■ 著者紹介

1. 宇都宮 興（うつのみや いたえ）

1953年愛媛県生まれ。1977年鹿児島大学医学部を卒業。公益財団法人慈愛会今村総合病院名誉院長兼臨床研究センター長、HTLV-1センター長。専門は、血液がん等に成人T細胞白血病／リンパ腫（ATL）で、ATLの病態研究や治療開発に携わる。

2. 松崎敏男（まつざき としお）

1959年鹿児島県生まれ。1988年新潟医科大学卒業。現在、大腸病院脳神経内科勤務。ヒトレトロウイルス学共同研究センター鹿児島大学キャンパス神経免疫学分野客員研究員。2017年からHTLV-1関連脊髄症（HAM）診療ガイドライン作成委員会委員。

3. 根路銘 安仁（ねろめ やすひと）

1970年沖縄県生まれ。1995年鹿児島大学医学部卒業。2013年から厚生労働省科学研究班でHTLV-1母子感染予防に関する研究に関わる。2017年鹿児島大学医学部保健学教授。専門は母子感染分野でHTLV-1母子感染対策のほか、低出生児に関する研究など。

今年の3月にATL、HAM、HTLV-1母子感染とキャリアについて一般向けの3冊の本が出版されました

HTLV-1キャリアの方へのメッセージ

1. HTLV-1について正しく知る(過度に心配しすぎない)
2. HTLV-1感染者をできるだけ増やさない
3. HTLV-1関連の病気について知る
4. 万が一HTLV-1関連の病気を発病しても早期発見
・早期治療に努め、手遅れにならないようにする

これらのことをHTLV-1キャリアの方へに不安に配慮しながら適切に伝える

本日参加された方へのメッセージ

岩手県/岩手医科大学(先生方)

1. 岩手県におけるATLを中心としたHTLV-1関連疾患の実態把握
2. HTLV-1関連疾患の診療でのニーズと診療体制の整備

保健所/産婦人科/小児科

1. HTLV-1母子感染防止についての啓蒙と対策の整備
2. スタッフの研修

岩手県内でのHTLV-1キャリアの分布やHTLV-1関連疾患の発症には県内での地域差がありそうですが、実態に応じた体制の整備が求められます